

## 第3回 新潟空港の利活用方策検討委員会

日時：平成22年3月11日（木）13:30～15:00

場所：北陸地方整備局 2階 会議室

### 議 事 次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶（北陸地方整備局）
- 3 委員紹介
- 4 議 事
  - （1）新潟空港の利用促進に向けた利活用方策について
  - （2）その他
- 5 閉 会

### 第3回 新潟空港の利活用方策検討委員会

#### 出席者名簿

五十音順

区分	所属・役職	氏名	備考
委員長	新潟大学工学部建設学科 教授	岩瀬 昭雄	
委員	新潟航空路活性化協議会 事務局	相沢 新太郎	
委員	新潟県交通政策局空港課 課長	青木 一栄	(代理) 空港課 政策企画員 高橋 昌芳
委員	新潟商工会議所 事業部 総合政策課 課長	井上 達也	
委員	新潟空港ビルディング(株) 取締役総務部長	大橋 慎一郎	
委員	新潟市経済・国際部拠点化推進担当部長	貝瀬 功一	(代理) 港湾空港課 課長 阿部 一男
委員	新潟経済同友会 企業経営委員会委員	木山 光	
委員	特定非営利活動法人 日本ビジネス航空協会 常務理事 事務局長	佐藤 和信	
委員	新潟日報社 編集局 編集委員室 編集委員	鈴木 聖二	
委員	JASPA株式会社 取締役	千田 泰弘	
委員	新潟市都市政策研究所 主任研究員	望月 迪洋	
関係者	国土交通省 東京航空局 空港部 空港企画調整課 課長	小野 耕司	
関係者	国土交通省 東京航空局 新潟空港事務所 広域空港管理官	舘 定夫	
関係者	国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 課長	浅見 尚史	

# 新潟空港の利活用に向けた論点整理

## 1. 世界の空港を取り巻く環境の変化

### ①LCC(Low Cost Carrier)の台頭

- ・新たな航空需要が創出され、海外では地方空港が活性化している事例あり。
- ・アジア諸国でもLCCが誕生。

### ②BJ(Business Jet)需要の高まり

- ・欧米はもとより、アジアでもBJ機が増加。海外では空港施設・体制など環境整備も進行。
- ・わが国でも首都圏を中心に海外から強い乗り入れ要望あり。

## 2. わが国の空港及び航空における現状と課題

### ①定期航空会社の戦略の変化

- ・不採算路線からの撤退、機材の小型化が進行。
- ・路線維持には地域支援を要請。

### ②海外LCCへの対応

- ・海外LCCが成田、関西に就航。
- ・他方、国内ではLCCの受け入れを主体とした空港は存在しない。

### ③BJへの対応

- ・混雑している成田、羽田はBJの受け入れに限界あり。
- ・全国的にもBJの受け入れ施設(駐機場、格納庫、機体整備等)が不足。
- ・BJ航空関連の人材(パイロット、整備士、FBO)も不足。

\* FBO:ビジネスジェット専用サービスを行う運航支援事業者

## 3. 新潟空港に対する地域からのニーズ

### ①地域の高速交通拠点としての観点

- ・全国の地域ブロックと結ぶ国内路線の充実。
- ・韓国、極東ロシア路線を中心に国際路線の維持・拡充。

### ②産業・交流拠点としての観点

- ・空港隣接地に航空関連産業の集積を促進。
- ・空港隣接地に航空関係の教育機関の立地を促進。
- ・賑わいのある商業施設の誘致。

### ③防災拠点としての観点

- ・中越地震等の教訓を活かした防災機能の充実。

### ④観光としての観点

- ・国(ビジット・ジャパン・キャンペーン)、新潟県、新潟市等が推進する観光振興策との連携。

## 4. 新潟空港の優位点と課題点

### (優位点)

- ・北東アジア諸国に近接。
- ・A滑走路用地を有効活用した新たな機能・サービスの導入が可能。
- ・新潟県内には航空関連産業が多数立地。
- ・サウス地区には使用事業者が格納庫、事務所を展開。
- ・空港の能力に余裕がある。
- ・首都圏への移動時間が短い。
- ・3方面の高速自動車道の結節点に空港が近接している。
- ・外国の総領事館が新潟市内に立地している。

### (課題点)

- ・主要空港への就航が少ない。
- ・冬期間の降雪対策が必要。
- ・サウス地区のエプロンは狭隘、耐荷重が不足。
- ・空港、ビル、駐車場の管理・運営主体が異なる。
- ・航空機騒音への対応が必要。

## 5. 新潟空港の利活用の方向性

### 基本的な考え方

- ・新潟空港の優位点を活かした個性あるサービスの展開が必要

### 方向性1:BJやLCCなどの新たな航空需要に対応したサービスの提供

#### ■具体策

- 1-① 海外から飛来するBJの受け入れ機能強化
- 1-② わが国におけるBJの運航拠点の形成
- 1-③ 定期航空路線の維持・拡充とLCCの就航を可能とする空港の低コスト化

#### ■実現する上でのポイント

- ・首都圏の旅客需要の取り込み
- ・地理的優位性を活かし、LCC、BJの需要が旺盛な欧州・対岸諸国との連携
- ・運航及び運航支援並びに旅行支援サービスを提供する事業者の育成・誘致

### 方向性2:産業や災害時の拠点としての空港機能の深化

#### ■具体策

- 2-① 空港隣接地への航空関連産業の誘致
- 2-② 航空関係の人材育成の拠点形成
- 2-③ 防災拠点としての機能の強化

#### ■実現する上でのポイント

- ・サウス地区の有効活用
- ・地方公共団体との協力及び航空関連産業との連携
- ・防災関係機関との連携

## 6. 実現に向けて今後検討すべき事項

- ・新潟空港に求められるニーズ掘り下げ
- ・A滑走路用地の具体的な活用策の検討
- ・空港周辺に産業を誘致するための制度を検討
- ・国有財産の運用手法の検討